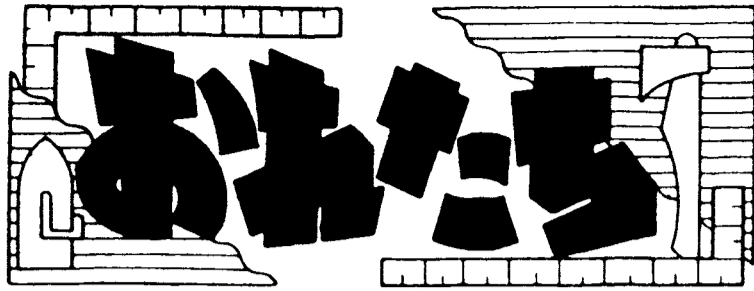


来月の無料法律相談は

1月21日(金) 14時~16時
希望者は前日までに予約を

12月初組合員数=2297人(-32人)
未加入者を組合に組織しよう



2010年

12月10日

第506号

http://www.doken-arakawa.org/ 東京土建荒川支部

検索

第16回 荒川区民(いきいき)まつり

木工教室など家族連れでにぎわう

来場者は3000人を超える

第16回荒川区民まつりが11月14日、荒川区立荒川公園で行われ、荒川支部参加者は229人、来場者は3千人を超えました。包丁研ぎ受付は505丁でした。住宅相談コーナーは、リフォームセンター会員が対応し、13件の住宅相談がありました。好天に恵まれませんでした。休日もあつて木工教室など家族連れでにぎわいました。

東尾久2 バザーには120人が来場 とん汁は12時に完売

【今野正夫通信員】東尾久2 荒川区民まつりはうす曇りでのなかで行われ、テントの設営も手馴れたものでした。東尾久2分会は、今回はバザーととん汁の二本立てで、多田知恵子さんと山野井利江さんが前日に仕込んで用意してくれました。

バザーは衣類と小物と瀬戸物で、野川都さん、宮洋子さんたちが売子を担当し、最初から終わりまで休みなしでした。加藤常任執行委員は支部要員で子ども木工教室に、また、高崎良吉さんは包丁研ぎ



「お孫さん(ごっこ)ですか。子どもコーナーでは来場者が目立った西尾久分会

西尾久 水ヨーヨーらに多くの子ども 木工教室では若手が指導

【小野澤富彦記者】西尾久 西尾久分会は、まな板制作・販売と修理。そして、おもちの魚釣りや水ヨーヨー

とある荒川区民の方が、事業所分会のテントに感謝の手紙を持ってきました。それを紹介します。



一年越しのお礼状となつてしまいました。昨年の区民まつりにてタイルをいただきありがとうございました。その節はカンパでと思いながらタタのよ

"親切なタイル屋さん"

区民から感謝の手紙

ここに感謝の気持ちわすかで失礼とは存じますが封入させていただけます。本当にありがとうございます。一区民 親切なタイル屋さん

二〇一〇年十一月



この力を今後の活動に生かしていきたいと思います。



住宅相談件数もここ数年増えてきた
親子木工教室では女の子の参加が目立っていた

バザールも 売れ行きよく

【根本武義記者】南千住 出し物は大風船、綿あめ、焼きもち、みそおでん、バザーなどで、男女16人の人たちが手分けして手際よく動いていました。

日暮里2・荒友会

【根本武義記者】南千住 出し物は大風船、綿あめ、焼きもち、みそおでん、バザーなどで、男女16人の人たちが手分けして手際よく動いていました。風船をふくらますと、おもちを焼いたりするのは男性が、そして、綿あめ、みそおでんは女性が担当し、見ている間にもかなり売れていました。日暮里2分会は、大分前からまつりの計画を集まって相談し、当日を迎えたそうです。

2011 荒川支部 新春のつどい

下記の日程等で新春のつどい(旗びらき)を行います。
《日時》2011年1月14日(金) 開場18時40分、開会19時
《開場》サンパール荒川・小ホール(130人収容)
(注)参加者の最終変更は来年1月6日まで

環境問題

身近なエコ活動しています



これが私のマイバッグと話す原田さん



スーパーの買い物はマイバッグで 買う量に応じて使い分け

スーパーの袋って、たまに買ったともし、ゴミになってしまおうか。いつもエコバッグを持ってスーパーに行くって、三日分くらい食材を買うときは大きなバッグ、ちょっとしたも

オゾンホール、酸性雨、異常気象、地球温暖化など全地球規模の環境の変化が顕著になってくるにつれ、人々の環境問題に対する関心は徐々に高まってきています。読者のみなさん、身近なエコ活動していますか。共同取材 川又好一・並木義男・根本武義・小林寿郎記者

50年以上 お風呂は薪で 燃料費考えるとすごいエコ

工務店を営んでいる実家のエコですが、実家は自分が生まれる前からなので、50年以上風呂は薪で沸かしています。 薪売柄、木っ端や解体した木材が出るので、それを利用してきました。入る前は薪をくめるので大変面倒でした。でも、50年以上も



渡辺さん宅にある、50年以上稼働してきた釜

のを買うときは小さなバッグと決めていきます。 エコバッグだと、2円ほどキャッシュ・バッグもあるし、エコポイントもつけ

てくれるところ（スーパー）もあるんですよ。マイエコバッグ、お勧めです。 原田しのぶさん（町屋北、土木事務）

でも、知っている釜屋さんも廃業してしまっただけ、この釜で最後だと思えます。 渡辺一幸さん（日暮里1、型枠大工）

もったいない 落とし物大切に

エコの記事を頼まれ、「さあ大変」。 私は落し物に縁多く、それを無視しないことです。つまり、「もったいない精神」ですか。ボールペン、鉛筆、財布、携帯電話、なかでも最も多いのが人形です。目につく所にしばらく置



小川さんがこれまでに「保護」した人形たち（南千住、防水）

いて、落とし物が現れないことを確認して持ってゆきます。中国人形はゴミ置き場にいました。 それらの人形はきれいに洗って飾ってあります。

「おじさん、拾ってくれてありがとう」と人形たちはいっているような気がします。 モノを大切にすることが、広い意味でエコに通じ

食器洗いはエコたわしで ティッシュの箱はリサイクル

買物はいつもバッグを持って行くようにしています。 お弁当などを買ったときも、割りばしはもらわないようにしています。 それから、エコたわし、エコた



澤元さんがこたわるエコバッグとエコたわし

だものですが、それで食器を洗ったり、時々ですが、重曹を使って掃除もしています。環境にも手にも優しいので、お勧めです。 あとは、なるべく物は捨てたくないの、ティッシュやお菓子の箱もたんでリサイクルに出しています。 水を出したまま洗い物をしないことも気をつけています。 澤元京子さん（町屋南、電気事務）

節約と消費

どっちが正しい!?

東北地方の民謡に米節があり、その一節に「米とゆづ字を分析すれば、八十八度の手が掛る。お米一粒粗末にならぬ。米は我等の親じゃもの」とある。 今は何でも豊富だが、戦前、戦後は食糧や衣類は何もなく、食事後若いかみさんが釜などを洗って底に溜まった飯粒を手ですくい幼い子どもに食べさせていた。 今の人が見たら、さぞ不衛生だと顔をしかめることだろう。 一方では節約を勧め、他方では消費は美德と推奨している。はたして、どっちが正しいのか。 私にはとてもついていけない。(ま)

電気・水道 小まめな節約

エコカー、エコナビ、エコポイント…。いろいろありますが、辞書にはエコノ

ミーの訳字、経済・節約とあります。また、エコロジーで自然環境保護活動。 とにかく、小まめに電灯を消したり、水道栓を止めるなど、節約に心がけることですね。 間所秀夫さん（荒川、左官）



生活危機をうったえデモを行う支部の参加者

建設不況打開で6000人

日比谷 全建総連総決起大会

【川島淳通信員＝西尾久】晩秋の11月24日、日比谷野外音楽堂では「建設不況打開・生活危機突破、予算要求中央総決起大会」が行われ、全建総連結成50周年のこの日、全国から6千人が参加しました。 建設国保を守れ、仕事をよこせ、賃金を上げろ、リフォーム助成を進めろ、アシベスト被害者を救済しろなどの要請を関係省庁に行いました。

集会の中で、墨田支部の仲間が、「苦しい時こそ先人に学ばないとね。50年前の浅沼さん（日本社会党委員長）の話には心をうたれた」と話していました。 私たちの命の綱である建設国保を守り、現行補助水準の確保などを決議し、参加者は東京駅鍛冶橋周辺までデモを行いました。 なお、荒川支部からは39人が参加しました。

【川又好一記者】日暮里
 「公契約条例の制定が
 ますます重要になる」と呼
 びかけた、土建荒川支部・
 首都圏建設ユニオン城北支
 部荒川分会ほか地域建設労
 組は、11月12日区立生涯学
 習センターで「公契約を考



公契約条例の意義を話す
 中央大の松丸教授

事業主にも公契約適正化運動は必要 公契約を考えるつどい 荒川で初の共闘

土建・ユニオンなど地元建設労組がよびかけ

える荒川のつどい」を開催
 しました。

松丸和夫中央大学教授
 が、「公契約条例と労働協
 約について」の講演を行
 いました。品質と安全軽視の
 コスト削減に走る中で、働
 いても貧困な層（官製ワー
 キングプア）を生み出して
 いると指摘。ダンピング受
 注に一定の歯止めがかかり
 適正な単価を確保するため
 に、事業主にとっても公契
 約適正化運動は必要だと話
 しました。

全建総連東京都連の田口
 書記長が、建設就業者・建
 設労働者がここ10年で75万
 人も減少している。その原
 因に賃金の下落があると報
 告しました。

また、自治労荒川区職員
 労働組合の白石書記長は、

今現場は雇用のぶつ切りと
 低収入の放置を適正化して
 いる。直接雇用と間接雇用
 では同じ仕事をしても、数

分会対抗ボウル

団体優勝は南千住分会 中谷さん 輝きが個人賞に 青年・子育て世代が交流

【磯部正三通信員】荒

川 荒川支部後継者対策部
 は分会対抗ボウリング大会
 を11月28日、北千住マルア
 イボウリングで行いまし
 た。

青年・子育て世代を中心
 に活気あふれる大会になり
 ました。例年通り、本部大
 会の予選を兼ねて行われま
 したので、各チーム気合が



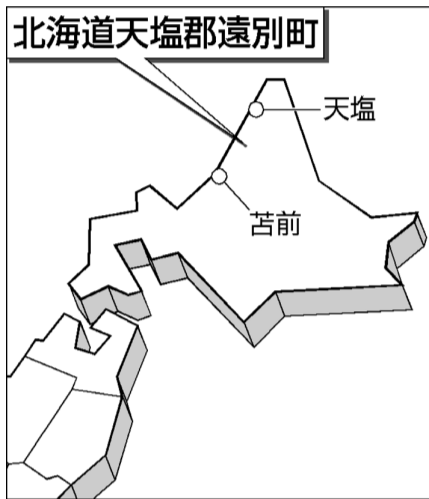
私の故郷は北海道天塩
 郡遠別町歌越です。位
 置的には稚内から日本海
 沿いを南に下った場所
 になります。

自慢した〜い
 ふる里を①

明治時代に祖父母が開拓

北海道遠別町歌越がふる里

荒川分会 石川 哲夫さん



北海道天塩郡遠別町
 開拓移民が5町歩を開墾して自
 作農として独立するためには、
 3、4年かかるのが普通でした

北海道といえは、札幌
 や函館、世界自然遺産の
 知床半島など、いわゆる
 道東を想像されたいと思
 いますが、私の故郷はそれ
 とは正反対で何もありま
 せん。

しかし、明治時代、シ
 ャングルに等しかったこ
 の地を祖父母たちが開拓

民として人が住めるよう
 に開き、移り住みまし
 た。

目の前には日本海、横
 には川が流れ、小高い丘
 の向こうにはわが家の広
 大なとうきび畑と大自然
 が広がっています。
 文 石川哲夫記者 荒川



②ハイ・ゲーム賞の中谷さん
 (後列右) ③ボウリングに参
 加の組合のみなさん



参加は53人、ファミリー
 は3家族でした。

「子どもからパワーをも
 らいました」とお母さん。
 終了後、北千住駅前「花
 の舞い」で懇親会が行わ
 れ、結果が発表されまし
 た。
 スコア180点でハイ・
 ゲーム賞(個人)には西尾
 久分会の中谷享さん(床・
 内装、47歳)が輝き、団体
 優勝は南千住分会でした。
 本部大会への進出を決め
 たのは、西尾久Aチームで
 した。



今年も残りわずかな日
 数となった。私は昭和生
 まれで、今の元号の平成
 にはなかなかなじめない。
 なじめない理由を考

えてみると、心のどこか
 に昭和がまだ続いている
 のである。これは私だけ
 のことではないかもしれ
 ない。

平成22年を昭和の元号
 で換算すると昭和85年
 になる。昭和元年生まれの
 人は85歳になっている。
 参考までに記すと、大正
 から99年、明治から14
 3年となっている。

明治、大正、昭和の時代
 は、日本の歴史の中でも
 時代がきわめて激しく移
 り変わった。しかもこの

1941(昭和16)年12
 月8日、日本軍による真
 珠湾攻撃によって、太平
 洋戦争の戦端が切られ、
 45(昭和20)年、広島、長崎
 への世界初の原爆投下
 によって戦争は終わった。
 この戦禍の何千万人の
 海浮く屍、草生す屍、焦
 土の屍の上に、今は世界
 の宝といわれる、平和日
 本国憲法が生まれた。
 (ひ)

講師に稲田マインズコンサルティング代表

会社の進むべき方向性ら学ぶ
 事業活性化勉強会をひらく



事業所分会が行った戦略学習会

【北山純子通信員】事業
 所分会】11月18日夜、荒川
 支部会議室に株式会社マイ
 ンズコンサルティング稲田
 裕司講師を招いて「事業活
 性化勉強会」を開催しまし
 た。この初の試みは、事業
 所分会ならではの活動が何
 かできないかと考え、講義
 を通して事業に活かせるヒ
 ントを持ち帰ってもらえ
 らんと企画しました。
 また、普段交流の少ない
 事業所の方との懇親会も兼
 ね、講義の間に食事をはさ
 み、なごやかな雰囲気な
 か、行われました。
 会は2部構成で行われ、
 まず稲田講師の講義があ
 り、数字から見る建設業の
 状況や仕事の現状を整理し
 て会社の進むべき方向性を
 検討するノウハウの説明が
 ありました。食事をはさん
 だ2部では実際のデータを
 もとに、その会社の強みと
 弱みを各々が話しあひ話
 合われました。

井出英世さん

18歳から糸目友禅の道へ 手仕事にこだわる王道

18歳で糸目友禅の道に入り、「勲四等瑞宝章受賞し、世田谷区特別文化功労者、日本工芸会参与」の故山田貢さんに師事して修行。現在生まれた土地の西尾久で自身の考案した新作

に取り組んでいます。今回は、西尾久1-3-10の井出英世さんを訪問して、話をうかがいました。
文・写真 根本武義記者
〓南千住

井出さんは、1950（昭和25）年生まれ、60歳。高校を卒業して18歳で世田谷区依田橋の故山田貢さんに師事して住込みで修行しました。その後、通いで行くよう

になり、77（昭和52）年4月に退社して27歳で現在の西尾久で独立してがんばっています。

な柄模様）、加賀友禅（写真的で絵柄も花鳥が多く、虫食いボカシが作られている）、江戸「東京」友禅（単色で色数を抑えたのが特徴）があります。

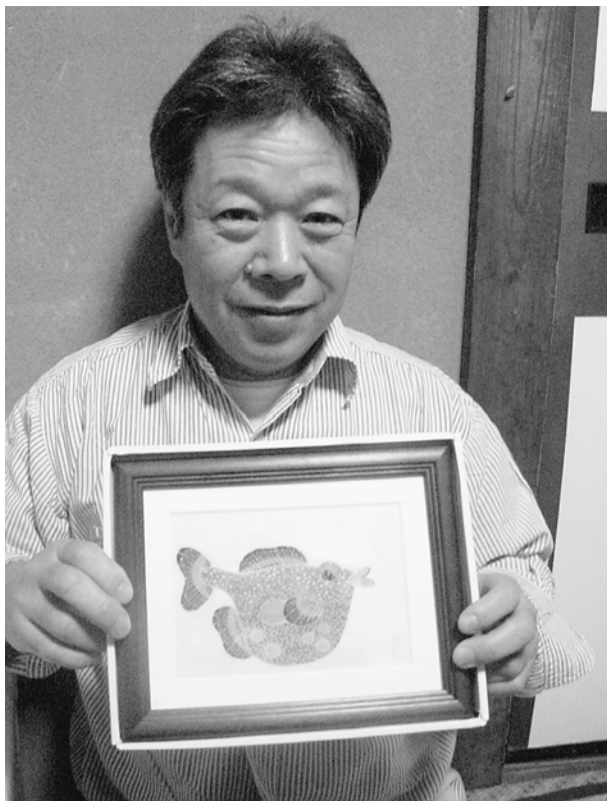
由な描線と華麗な色彩の効果があり、この技術の完成によって「きもの」の美しさは極まったといえます。友禅染の技法は主生産であった京都を始め、金沢・東京などに発達し、今日では日本服飾の華やかな面を代表する染織技法として確かな位置を占めています。なかでも近年、ゴム糊全盛時代の友禅界にあって、

自由な描線と華麗な色 きものの美を極める

友禅染は、江戸時代中期頃（貞享年間）、京都の扇

絵師である宮崎友禅斎によって創始されたといわれています。全工程は手仕事によるものです。

もち糊糸目友禅の王道を歩む師の故山田さんは手描友禅に独自の境地を開いた作家として高く評価されています。



井出英世さん 昭和56年日本伝統工芸会保存事業に参加。「白麻地風景模様茶屋染帷子」、「茶屋染白麻地春秋草舞樂模様帷子」の復元に携わる。平成14年荒川区登録無形文化財保持者に認定



一枚一枚が手描き 高額で注文受けで作る

伝統的なもち糊を用いる「糸目彩色」、「堰出糊」、「叩き糊」を併用しながら、防染、彩色する絵模様で力強い線構成を巧みな糊置きにより変化に富んだ友禅の世界を形成する友禅技法は、「もち糊」を使いますが、季節によって糊の調子が違うので塩で加減します。

糸目糊は下絵にそって筒に糊を入れて置いていきます。この糊置は均等な線ではなく、点描といって糸目に太・細と区別して置いていき彩色します。これが糸目友禅という技法です。

井出さんは、「一枚一枚手描きなので手間がかかり、高額になるものも多いので、注文を受けてから作ります。」

12月17日から19日まで荒川総合スポーツセンターで

ひとくち映画情報

『ソーシャル・ネットワーク』

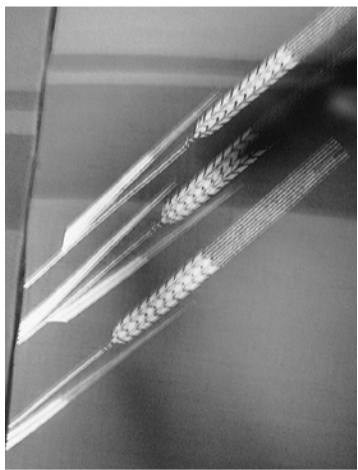
デヴィッド・フィンチャー監督



〈配給〉ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント

5億人以上が登録する世界最大のソーシャル・ネットワークキング・オブ・フェイスブック。その誕生の裏側にあった複雑な人間ドラマを描いています。学内の出来事を語り合おうと、「フェイスブック」を作ったハーバード大学の学生マーク・ザッカーバーグ（ジェシー・アイゼンバーグ）とエドワード・サベリン（アンドリュー・ガーフィー

ルド）。2人はついに社会現象を巻き起こすほどの巨大サイトに成長させて、億万長者になります。しかし、意外にも彼らを待ち受けていたのは言いようがない悲しみと孤独感でした。...



「稲穂」も見事な井出さんの作品

開催される2010年あらかわ伝統技術展」にも参加しますよ」と話していました。

荒川線 町屋二丁目駅 都電散歩 7



昭和7年の荒川区の地図

都電荒川線「町屋二丁目」停留所名は、1932（昭和7）年に製版された荒川区地図には「町屋」となっています。現在の町屋駅前の停留所名は「いなりまえ」となっています。

京成電鉄の町屋駅が開設されたのが31（昭和6）年であることと、7年製の地図とを踏まえ、改名されたのは昭和7年以後であることは間違いありません。改名の時期について、東京都・荒川区・京成電鉄に問合せましたが分かりませんでした。

停留所の電車軌道の大通りは、今の尾竹橋通りができるまでは町屋のメイン・ストリートでした。

前の停留所名が「町屋」であったこともうなずけます。

界隈には稲荷神社（通称、原稲荷）があります。1590（天正18）年、徳川家康の江戸入部にともなつて、三河國（現、愛知県）から百姓が町屋に移住。五穀豊穡の神、倉稻魂命を祀り建立されました（荒川区教育委員会）。

程近くに真言宗・豊山派朝日薬師（慈眼寺）があります。眼病、産婦の乳の出に良いといわれています（区教育委員会）。

34（昭和9）年、都市計画によって尾竹橋の架橋がされ、町屋は変貌していきました。

文 竹達浩記者「荒川



荒川分会の横川桂司さん（建築大工）が11月3日、

亡くなりました。享年77。横川さんは1958（昭和33）年に組合加入しました。荒川4分会の分会長、荒川3分会執行委員を務め、活動に貢献しました。直近では分会教宣部長として、組合機関紙の発展に寄りました。ご冥福をお祈り申し上げます。